

令和7年度 皆様からいただいた寄附金の使い道

藤沢の海の幸を全国へ 自慢の湘南はまぐりなどをお届け

つくり育てる
漁業

【活用寄附額】
4,333,000円

近年、海水温の上昇の影響などにより市内の漁獲量は年々減っており、地域漁業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

これに対し藤沢市では、「つくり育てる漁業」を推進するため、ふるさと納税寄附金を活用し、水産資源の保護、水産物の持続的かつ安定的な供給を目的として、ヒラメ・真鯛の稚魚やはまぐり・サザエの稚貝の放流を行いました。特に、藤沢でとれるはまぐりは、7cm以上のビックサイズを「湘南はまぐり」としてブランド化し、平成29年には「かながわブランド」にも認定されています。



稚貝（サザエ）放流の様子



ヒラメの稚魚

注力した点や 工夫した点

江の島に続く浅瀬に良質で細かい砂が溜まる藤沢の海は、はまぐりの生息に適しています。良好な生育環境や適切な放流場所を選定し、稚貝が定着して7cm以上のサイズで獲れるようになるまで、じっくりと3～4年の歳月をかけて育てています。

Check

取組の効果

藤沢市では、水産資源の保護・増殖に向けた取組を推進し、藤沢産水産物の安定的な供給と漁場環境の保全を目指しています。特に、湘南はまぐりについては、令和4年5.29t、令和5年5.32t、令和6年6.99tと年々漁獲量が増加しています。

この取組によって、藤沢市が誇る湘南はまぐりをふるさと納税のお礼品として、より多くの皆様にお届けすることができています。



湘南はまぐり

寄附者の声

とても大きなはまぐりが届きました。この大きさのものは初めて食べたので、大満足でした。



その他の使い道

皆様からいただいた寄附金は、子どもたちの教育環境整備、福祉活動の育成強化及び活動の充実、郷土の歴史文化、文化芸術や図書館の事業など、さまざまな分野で活用させていただいております。これからも皆様の温かいご支援を力に、より住みやすく、魅力あふれる藤沢市の実現を目指してまいります。

その他の使い道は
こちら

